



## 2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 美濃窯業株式会社

コード番号 5356 URL <https://www.mino-ceramic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 滋俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 長谷川 郁夫 TEL 052-551-9221  
兼 総務人事部長

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

### 1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

|               | 売上高   |      | 営業利益 |      | 経常利益 |      | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |      |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|----------------------|------|
|               | 百万円   | %    | 百万円  | %    | 百万円  | %    | 百万円                  | %    |
| 2027年3月期第1四半期 | 3,522 | △8.5 | 317  | △8.4 | 369  | △4.2 | 236                  | △9.4 |
| 2026年3月期第1四半期 | 3,849 | 17.2 | 346  | 36.5 | 385  | 26.7 | 261                  | 29.0 |

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 644百万円 (119.8%) 2026年3月期第1四半期 293百万円 (15.6%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2027年3月期第1四半期 | 23.08           | —                          |
| 2026年3月期第1四半期 | 25.48           | —                          |

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
|               | 百万円    | 百万円    | %      |
| 2027年3月期第1四半期 | 22,493 | 16,192 | 72.0   |
| 2026年3月期      | 22,282 | 15,771 | 70.8   |

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 16,192百万円 2026年3月期 15,771百万円

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2026年3月期     | —      | 21.00  | —      | 21.00 | 42.00 |
| 2027年3月期     | —      | —      | —      | —     | —     |
| 2027年3月期（予想） | —      | 26.00  | —      | 26.00 | 52.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

|    | 売上高    |     | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
|    | 百万円    | %   | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円                 | %    | 円 銭            |
| 通期 | 16,500 | 2.1 | 1,900 | 18.7 | 2,000 | 18.4 | 1,400               | 11.9 | 136.42         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |            |             |            |             |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2027年3月期1Q | 12,909,828株 | 2026年3月期   | 12,909,828株 |
| ② 期末自己株式数           | 2027年3月期1Q | 2,647,504株  | 2026年3月期   | 2,647,504株  |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 2027年3月期1Q | 10,262,324株 | 2026年3月期1Q | 10,256,056株 |

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「役員株式給付信託(BBT-RS)」制度及び「従業員株式給付信託(JESOP-RS)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有している当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：有(任意)

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 .....                  | 2  |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 .....             | 2  |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 .....             | 3  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 3  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 4  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 4  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 6  |
| 四半期連結損益計算書 .....                   | 6  |
| 四半期連結包括利益計算書 .....                 | 7  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 8  |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) ..... | 8  |
| (セグメント情報等の注記) .....                | 9  |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 10 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....    | 10 |
| (追加情報) .....                       | 11 |
| 独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書 ..... | 12 |

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱い動きがみられるものの、個人消費が底堅く推移し、設備投資も高水準の企業収益を背景に回復の動きが続くなど、景気は緩やかに回復いたしました。一方、世界経済に関しては、中東情勢は一時的に緊張が緩和したもののその後は混迷が継続しており、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような状況の下、耐火物セラミックス事業においては、国内のセメント生産量が中長期的に減少傾向にある中、既存取引先に対する販売強化に加えてセラミックス分野の新規取引先の開拓にも努め、生産性向上への積極的な取り組みと原燃料価格高騰に伴う価格転嫁の推進により、売上高、利益ともに前年同四半期を上回る結果となりました。

プラント事業においては、半導体関連の需要は底堅く推移しているものの、設備部門、工事部門ともに前年の第1四半期と比較して大口案件の完工が少なかったことも影響し、売上高、利益ともに前年同四半期を下回る結果となりました。

建材及び舗装用材事業においては、工事案件が低調に推移し、原材料費等の高騰が続く厳しい環境下でコスト増加を十分に吸収するには至らず、売上高、利益ともに前年同四半期を下回る結果となりました。

不動産賃貸事業においては、売上高は微増となりましたが、利益面では保有物件の修繕費等の費用が増加したことにより、前年同四半期を下回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高3,522百万円（前年同四半期比8.5%減）、営業利益317百万円（前年同四半期比8.4%減）、経常利益369百万円（前年同四半期比4.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益236百万円（前年同四半期比9.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（耐火物セラミックス）

耐火物セラミックス事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,993百万円（前年同四半期比6.0%増）、セグメント利益は147百万円（前年同四半期比53.8%増）となりました。

（プラント）

プラント事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,024百万円（前年同四半期比27.1%減）、セグメント利益は123百万円（前年同四半期比41.3%減）となりました。

（建材及び舗装用材）

建材及び舗装用材事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は390百万円（前年同四半期比6.1%減）、セグメント損失は2百万円（前年同四半期は5百万円のセグメント利益）となりました。

（不動産賃貸）

不動産賃貸事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は98百万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益は46百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。

（その他）

「その他」の区分につきましては、主に、外注品等を販売する事業であり、当第1四半期連結累計期間の売上高は14百万円（前年同四半期比68.7%減）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期比80.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の状況)

流動資産は、現金及び預金や棚卸資産などが増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産や電子記録債権の減少により、全体としては12,587百万円（前連結会計年度末比421百万円減）となりました。固定資産は、投資有価証券などの増加により、全体としては9,905百万円（前連結会計年度末比632百万円増）となりました。その結果、資産合計では、22,493百万円（前連結会計年度末比210百万円増）となりました。

(負債の状況)

流動負債は、未払法人税等や賞与引当金の減少などにより、全体としては4,269百万円（前連結会計年度末比423百万円減）となりました。固定負債は、役員株式給付引当金や退職給付に係る負債の増加などにより、全体としては2,030百万円（前連結会計年度末比212百万円増）となりました。その結果、負債合計では、6,300百万円（前連結会計年度末比211百万円減）となりました。

(純資産の状況)

純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加などにより、16,192百万円（前連結会計年度末比421百万円増）となり、自己資本比率は72.0%（前連結会計年度末比1.2ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月15日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|                | 前連結会計年度<br>(2026年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2026年6月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>    |                         |                              |
| 流動資産           |                         |                              |
| 現金及び預金         | 4,899,686               | 5,461,058                    |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 3,788,787               | 3,072,027                    |
| 電子記録債権         | 1,248,957               | 640,447                      |
| 棚卸資産           | 3,001,485               | 3,269,458                    |
| その他            | 72,216                  | 145,763                      |
| 貸倒引当金          | △1,202                  | △781                         |
| 流動資産合計         | 13,009,930              | 12,587,973                   |
| 固定資産           |                         |                              |
| 有形固定資産         |                         |                              |
| 建物及び構築物（純額）    | 2,554,545               | 2,549,019                    |
| 土地             | 2,078,375               | 2,078,375                    |
| その他（純額）        | 979,714                 | 999,085                      |
| 有形固定資産合計       | 5,612,634               | 5,626,480                    |
| 無形固定資産         |                         |                              |
| のれん            | 3,741                   | 2,494                        |
| その他            | 33,334                  | 43,674                       |
| 無形固定資産合計       | 37,076                  | 46,168                       |
| 投資その他の資産       |                         |                              |
| 投資有価証券         | 3,334,898               | 3,933,470                    |
| その他            | 288,230                 | 299,141                      |
| 貸倒引当金          | △2                      | △2                           |
| 投資その他の資産合計     | 3,623,126               | 4,232,610                    |
| 固定資産合計         | 9,272,837               | 9,905,259                    |
| 資産合計           | 22,282,768              | 22,493,233                   |
| <b>負債の部</b>    |                         |                              |
| 流動負債           |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金      | 1,176,154               | 1,120,472                    |
| 電子記録債務         | 596,044                 | 602,248                      |
| 短期借入金          | 1,080,000               | 1,080,000                    |
| 1年内償還予定の社債     | 30,000                  | 30,000                       |
| 未払法人税等         | 404,343                 | 137,602                      |
| 賞与引当金          | 389,335                 | 198,937                      |
| 製品保証引当金        | 49,448                  | 45,922                       |
| 工事損失引当金        | 360                     | 658                          |
| その他            | 967,400                 | 1,053,745                    |
| 流動負債合計         | 4,693,084               | 4,269,585                    |
| 固定負債           |                         |                              |
| 社債             | 200,000                 | 200,000                      |
| 長期借入金          | 100,000                 | 100,000                      |
| 株式給付引当金        | 35,100                  | 36,291                       |
| 役員株式給付引当金      | 86,859                  | 91,289                       |
| 役員退職慰労引当金      | 63,354                  | 64,119                       |
| 退職給付に係る負債      | 793,934                 | 835,236                      |
| 資産除去債務         | 61,734                  | 61,857                       |
| その他            | 477,259                 | 641,912                      |
| 固定負債合計         | 1,818,244               | 2,030,705                    |
| 負債合計           | 6,511,329               | 6,300,290                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2026年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2026年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 877,000                 | 877,000                      |
| 資本剰余金         | 1,047,029               | 1,047,029                    |
| 利益剰余金         | 13,179,620              | 13,193,107                   |
| 自己株式          | △501,677                | △501,677                     |
| 株主資本合計        | 14,601,971              | 14,615,458                   |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 1,169,803               | 1,577,207                    |
| 繰延ヘッジ損益       | △335                    | 276                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,169,467               | 1,577,483                    |
| 純資産合計         | 15,771,439              | 16,192,942                   |
| 負債純資産合計       | 22,282,768              | 22,493,233                   |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2026年4月1日<br>至 2026年6月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高              | 3,849,000                                     | 3,522,628                                     |
| 売上原価             | 2,809,103                                     | 2,565,821                                     |
| 売上総利益            | 1,039,897                                     | 956,807                                       |
| 販売費及び一般管理費       | 693,507                                       | 639,559                                       |
| 営業利益             | 346,389                                       | 317,248                                       |
| 営業外収益            |                                               |                                               |
| 受取利息             | 27                                            | 1,582                                         |
| 受取配当金            | 42,019                                        | 49,883                                        |
| 受取保険金            | 632                                           | 1,146                                         |
| その他              | 3,115                                         | 5,433                                         |
| 営業外収益合計          | 45,795                                        | 58,045                                        |
| 営業外費用            |                                               |                                               |
| 支払利息             | 2,931                                         | 4,255                                         |
| その他              | 3,641                                         | 1,641                                         |
| 営業外費用合計          | 6,572                                         | 5,897                                         |
| 経常利益             | 385,612                                       | 369,396                                       |
| 特別利益             |                                               |                                               |
| 固定資産売却益          | —                                             | 1,449                                         |
| 投資有価証券売却益        | —                                             | 432                                           |
| 特別利益合計           | —                                             | 1,882                                         |
| 特別損失             |                                               |                                               |
| 固定資産売却損          | —                                             | 336                                           |
| 投資有価証券評価損        | 6,240                                         | —                                             |
| 特別損失合計           | 6,240                                         | 336                                           |
| 税金等調整前四半期純利益     | 379,372                                       | 370,942                                       |
| 法人税等             | 118,030                                       | 134,096                                       |
| 四半期純利益           | 261,341                                       | 236,845                                       |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 261,341                                       | 236,845                                       |

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2026年4月1日<br>至 2026年6月30日) |
|-----------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 四半期純利益          | 261,341                                       | 236,845                                       |
| その他の包括利益        |                                               |                                               |
| その他有価証券評価差額金    | 32,182                                        | 407,404                                       |
| 繰延ヘッジ損益         | △140                                          | 611                                           |
| その他の包括利益合計      | 32,041                                        | 408,016                                       |
| 四半期包括利益         | 293,383                                       | 644,861                                       |
| (内訳)            |                                               |                                               |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 293,383                                       | 644,861                                       |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント           |           |              |           |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|---------------------------|-------------------|-----------|--------------|-----------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                           | 耐火物<br>セラミッ<br>クス | プラント      | 建材及び<br>舗装用材 | 不動産<br>賃貸 | 計         |              |           |              |                                |
| 売上高                       |                   |           |              |           |           |              |           |              |                                |
| 顧客との契約<br>から生じる収<br>益     | 1,880,754         | 1,406,508 | 415,732      | —         | 3,702,995 | 47,796       | 3,750,791 | —            | 3,750,791                      |
| その他の収益                    | —                 | —         | —            | 98,208    | 98,208    | —            | 98,208    | —            | 98,208                         |
| 外部顧客への<br>売上高             | 1,880,754         | 1,406,508 | 415,732      | 98,208    | 3,801,204 | 47,796       | 3,849,000 | —            | 3,849,000                      |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | 355,247           | —         | 734          | 1,172     | 357,153   | —            | 357,153   | △357,153     | —                              |
| 計                         | 2,236,001         | 1,406,508 | 416,466      | 99,381    | 4,158,357 | 47,796       | 4,206,154 | △357,153     | 3,849,000                      |
| セグメント利益                   | 95,666            | 210,029   | 5,868        | 48,911    | 360,475   | 12,687       | 373,163   | △26,773      | 346,389                        |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外注事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△26,773千円は、棚卸資産の調整額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント           |           |              |           |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|---------------------------|-------------------|-----------|--------------|-----------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                           | 耐火物<br>セラミッ<br>クス | プラント      | 建材及び<br>舗装用材 | 不動産<br>賃貸 | 計         |              |           |              |                                |
| 売上高                       |                   |           |              |           |           |              |           |              |                                |
| 顧客との契約<br>から生じる収<br>益     | 1,993,611         | 1,024,997 | 390,173      | —         | 3,408,781 | 14,945       | 3,423,727 | —            | 3,423,727                      |
| その他の収益                    | —                 | —         | —            | 98,901    | 98,901    | —            | 98,901    | —            | 98,901                         |
| 外部顧客への<br>売上高             | 1,993,611         | 1,024,997 | 390,173      | 98,901    | 3,507,682 | 14,945       | 3,522,628 | —            | 3,522,628                      |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | 207,623           | 370       | 273          | 1,164     | 209,431   | —            | 209,431   | △209,431     | —                              |
| 計                         | 2,201,235         | 1,025,367 | 390,446      | 100,065   | 3,717,113 | 14,945       | 3,732,059 | △209,431     | 3,522,628                      |
| セグメント利益<br>又は損失(△)        | 147,109           | 123,344   | △2,437       | 46,783    | 314,800   | 2,424        | 317,224   | 23           | 317,248                        |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外注事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額23千円は、棚卸資産の調整額であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)  
当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2026年4月1日<br>至 2026年6月30日) |
|---------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 減価償却費   | 111,127千円                                     | 109,835千円                                     |
| のれんの償却額 | 1,247千円                                       | 1,247千円                                       |

(追加情報)

(業績連動型株式報酬制度)

当社グループは、取締役（監査等委員である取締役及びそれ以外の取締役のうち社外取締役である者を除く。）及び執行役員（以下、「当社グループの取締役及び執行役員」を合わせて「対象役員」という。）の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、対象役員が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と役員の使命である「中長期を見据えた戦略の遂行」に対する動機付けをさらに高めることを目的として、2019年6月27日開催の第157回定時株主総会決議により業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託（BBT（＝Board Benefit Trust））」制度を導入し、2026年6月29日開催の第164回定時株主総会決議により、給付する株式に退任までの間の譲渡制限を付す「役員株式給付信託（BBT-RS（＝Board Benefit Trust-Restricted Stock））」制度（以下、「本制度」という。）へ改定いたしました。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

(1)取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。）を通じて取得され、対象役員に対して、当社及び当社の子会社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度であります。

なお、対象役員が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として毎年一定の時期であります。

(2)信託が保有する自社の株式に関する事項

信託が保有する当社株式の信託における帳簿価額は、前連結会計年度56,276千円、当第1四半期連結会計期間56,276千円で、株主資本において自己株式として計上しております。

また、当該株式の期末株式数は、前連結会計年度127,900株、当第1四半期連結会計期間127,900株、期中平均株式数は、前第1四半期連結会計期間129,800株、当第1四半期連結会計期間127,900株であり、1株当たり情報の算定上、控除する自己株式に含めております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社グループは、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高めることで、従業員の業績向上への意欲を高めるため、当社グループの従業員に対して自社の株式を給付する「従業員株式給付信託（J-E SOP）」制度を導入していましたが、2026年5月15日開催の取締役会決議により、給付する株式に退職までの間の譲渡制限を付す「従業員株式給付信託（J-E SOP-RS）」制度（以下「本制度」という。）へ改定いたしました。

(1)取引の概要

本制度は、予め当社及び当社の子会社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員に対して当社株式を給付する仕組みであります。従業員に対して給付する株式については、予め設定した信託（以下、「本信託」という。）により将来分も含めて取得し、信託財産として分別管理しております。

(2)信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）を適用し、本制度に関する会計処理としては、本信託の資産及び負債を当社グループの資産及び負債として四半期連結貸借対照表上に計上する総額法を採用し、本信託が保有する当社株式を四半期連結貸借対照表の純資産の部において、自己株式として表示しております。

(3)信託が保有する自社の株式に関する事項

信託が保有する当社株式の信託における帳簿価額は、前連結会計年度69,835千円、当第1四半期連結会計期間69,835千円で、株主資本において自己株式として計上しております。

また、当該株式の期末株式数は、前連結会計年度245,900株、当第1四半期連結会計期間245,900株、期中平均株式数は、前第1四半期連結会計期間250,268株、当第1四半期連結会計期間245,900株であり、1株当たり情報の算定上、控除する自己株式に含めております。

独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2026年 8 月 4 日

美濃窯業株式会社  
取締役会 御中

東陽監査法人  
名古屋事務所

指定社員 公認会計士 安達 則嗣  
業務執行社員

指定社員 公認会計士 橋本 健太郎  
業務執行社員

監査人の結論

当監査法人は、四半期決算短信の「添付資料」に掲げられている美濃窯業株式会社の2026年4月1日から2027年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

四半期連結財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して四半期連結財務諸表を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、

職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項並びに期中連結財務諸表に係る我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の期中レビュー報告書の原本は当社（四半期決算短信開示会社）が別途保管しております。  
2. XBRLデータ及びHTMLデータは期中レビューの対象には含まれていません。